

収入の部		支出の部	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
会費収入	111,100	人件費支出	74,370,772
寄附金収入	1,470,000	事業費支出	17,081,163
経常経費補助金収入	3,413,256	事務費支出	6,574,533
受託金収入	21,353,295	助成金支出	1,125,863
介護保険事業等収入	60,353,610	貸付事業支出	100,000
その他の収入等	1,158,700	その他の支出	1,210,683
合計	87,859,961	合計	100,463,014

※令和6年度一般会計資金収支計算書より作成しています。(概要)
※収支差額12,603,053円は、積立金等を充当しています。

在宅介護サービス事業

- ・通所介護事業
- ・居宅介護支援事業
- ・訪問介護事業



地域福祉事業

- ・心配ごと相談事業、無料法律相談事業
- ・生活福祉資金貸付事業
- ・共同募金配分金事業 (歳末たすけあい募金運動)
- ・地域サロン事業
- ・生活困窮自立相談支援事業



社会福祉法人 佐々町社会福祉協議会
会長 大浦 春光

【再任挨拶】
佐々町役場の完成を喜びつつも、昨年から続く「お米」の価格高騰や、異常とも思える高温続きで、日々の健康維持に苦慮する毎日です。新型コロナウイルス感染症も流行が収まったとはいえ、まだまだ注意が必要です。本協議会では場に応じた予防策を継続しながら「日常に戻ること」を大きな目標に事業を推進して参ります。
本協議会では、生活課題の相談、生活困窮者自立相談・日常生活自立支援、生活困窮世帯の子どもに対する学習・生活支援などに加え、地域における「防災・減災への取り組み支援」を目標に、皆様の生活課題の早期発見・解決に努め、「一人ひとりの尊厳が守られ、住み慣れた町で誰もが安全・安心で充実した生活」が送れる福祉のまちづくりの事業を続けて参ります。町民の皆様のご協力をお願い申し上げ挨拶いたします。

【公告】 佐々町社会福祉協議会 定款第47条の規定に基づき、次のとおり公告いたします。
◆役員(敬称略)
会長 大浦 春光 (学識経験者)
副会長 大長 光一 (福祉施設代表)
理事 吉永 浩樹 (民生児童委員協議会会長)
同 水田 秀豪 (町内会長連絡協議会会長)
同 福田 海朗 (老人クラブ連合会会長)
同 十時 淳 (学識経験者)
同 鴨川 静子 (地域婦人会)
監事 土手口 正晴 (地域代表者)
同 村上 善智 (学識経験者)
◆任期 自令和七年六月二十六日
至令和九年六月の定時評議員会の終結の時

日常生活自立支援事業

認知症や知的障がい等がある方を対象に、福祉サービスの利用申込み・利用料金の支払や日常の金銭管理、書類等の預かりサービス等、その方が地域の中で安心して暮らせるようお手伝いする事業です。
相談は無料です。秘密は守ります。お気軽にご相談ください。

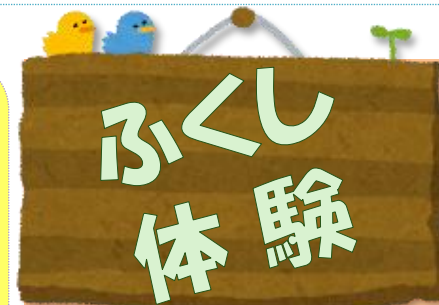
社協会員募集中

佐々町社会福祉協議会は、各種相談事業やボランティア活動、地域の見守り活動、介護予防事業など、住民総参加の支え合いのもと、「佐々町民による町民のためのよりよい福祉」の推進をめざして活動しております。

本会の趣旨にご賛同いただき、一人でも多くの方々に社協会員へご加入いただきますようよろしくお願い申し上げます。

社会福祉協議会の窓口で随時、受付けています。

区分	一般会員	賛助会員	団体会員	特別会員
年会費	500円	1,000円	5,000円	10,000円



5月17日(土)・24日(土)の2日間、やまびこ学苑佐々校の福祉体験のサポートを行いました。

手話教室では、佐々手話サークルの皆さんにあいさつやなまえを教えてくださいました。歌や読み聞かせもあり、盛りだくさんの内容でした。

その後、見えづらさや体の動かしづらさを体験しました。皆さんと一緒に「ふだんのくらしのしあわせ」を学ぶことができ、とても有意義な時間となりました。



手話教室



読み聞かせ



音楽に合わせて



高齢者疑似体験



長崎県内のさまざまなボランティアプログラムが用意されています。詳しくはお問合せください。